

“みんなで見ちゃってよ～”

第78号
2022年8月1日発行

ありだ市議会だより



浜のうたせ

「浜のうたせ」とは、漁師さんにとって思い入れの深い、地元「辰ヶ浜」と「うたせ船」から名付けられました。直売施設・飲食施設一体の産直施設として、箕島漁港内にオープンし、連日賑わっています。豊かな海からとれる新鮮な海産物、全国に誇る有田みかんをはじめとする農産物、その他地域の名産品を豊富に取り揃えた、有田箕島漁協直営だからこそできるプレミアムな産直施設です。



【注目】

定例会の動画配信を
是非、ご覧ください。



～主な内容～

6 月 定 例 会	2P
各常任委員会の主な内容	3P～6P
審 議 結 果 表	7P
一 般 質 問	9P～10P
総務建設委員会勉強会	11P
所得税法第56条の廃止を求める意見書	12P

* 6 月 定 例 会 *

6月定例会は、10日から30日までの21日間で行われました。

{ 令和4年有田市議会6月定例会日程 }

月 日	曜	時 間	会 議	備 考
6.10	金	10：00	本会議	議案説明、先議
11	土			
12	日			
13	月			(議案調査)
14	火			(議案調査)
15	水			(議案調査)
16	木			(議案調査)
17	金			(議案調査)
18	土			
19	日			
20	月	10：00	議会運営委員会	
21	火	10：00	本会議	一般質問・議案質疑
22	水			(議案調査)
23	木	10：00	常任委員会	総務建設委員会
24	金	10：00	常任委員会	文教厚生委員会
25	土			
26	日			
27	月	10：00	常任委員会	予算決算委員会
28	火			(議案調査)
29	水	10：00	議会運営委員会	
30	木	10：00	本会議	委員長報告、質疑、討論、議案審議

{ 各常任委員会の主な内容 }

【総務建設委員会】

(6月23日)

議案第27号 有田市税条例等の一部を改正する条例

※地方税法等の一部改正に伴うもの

【主な内容】

住民税・・・住宅借入金特別税額控除の適用期限の4年延長

固定資産税・・・DV被害者等の支援措置の明確化

採決：異議なし（可決）

議案第30号 建設工事等委託に関する協定の締結について

※有田市箕島ポンプ場等樋門更新工事委託に関する協定

【協定の目的】

有田市箕島ポンプ場等樋門更新工事委託

【協定金額】

金2億4,000万円

【協定の相手】

東京都文京区湯島二丁目31番27号

日本下水道事業団

理事長 森岡泰裕

採決：異議なし（可決）

議案第31号 動産の買入れについて

※図書管理システムの購入

数量：1式

買入れ予定価格：3,207万500円（消費税込）

採決：異議なし（可決）

【文教厚生委員会】

(6月24日)

議案第25号 専決処分の承認を求めることについて (有田市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)

※地方税法施行令の一部改正に伴うもの

【主な内容】

国保税の賦課限度額の引上げ

基礎課税額（医療分）・・・63万円→65万円

後期高齢者支援金等課税分（支援金分）・・・19万円→20万円

介護納付金課税額（介護分）・・・17万円（据え置き）

採決：異議なし（ 承 認 ）

議案第26号 有田市国民健康保険税条例及び有田市介護保険条例の一部を 改正する条例

※新型コロナウイルス感染症に関連する減免措置の特例期間を延長する
ためのもの

【主な内容】

国民健康保険税及び介護保険料の減免適用の延長

減免適用期限：令和4年3月31日→令和5年3月31日

採決：異議なし（ 可 決 ）



【予算決算委員会】

(6月10日先議)

議案第28号 令和4年度有田市一般会計補正予算(第1号)

補正額 4,619万2千円

*新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、食費等の物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯に対し、特別給付金を支給するための関係費用を計上。

◇子育て世帯生活支援特別給付金給付事業・・・4,619万2千円

低所得の子育て世帯の生活を支援するため、児童扶養手当受給世帯及び市民税非課税の子育て世帯を対象に、児童1人あたり5万円の子育て世帯生活支援特別給付金を給付。

採決：異議なし（可決）

(6月27日)

議案第29号 令和4年度有田市一般会計補正予算(第2号)

補正額 1億8,370万9千円

*国の総合緊急対策において新たに創設されたコロナ禍での原油価格・物価高騰に対応する新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等を財源とした支援施策及び衛生用品等の購入のほか、生活困窮者自立支援金の期間延長分、4回目の新型コロナウイルスワクチン接種に向けた体制整備に係る費用を計上するとともに、一般財団法人自治総合センターからの助成金を財源とした地域防災育成に係る費用などを中心に編成。

◇主な事業

1. 心身障害児者福祉事務事業・・・672万円

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により影響を受けている有田市内の障害者就労継続支援事業所1事業所あたり30万円、及

び就労する障害者に対し1人あたり4万円の障害者就労有田市特別支援金を有田市独自で支給。

2. 予防衛生事務事業・・・258万2千円

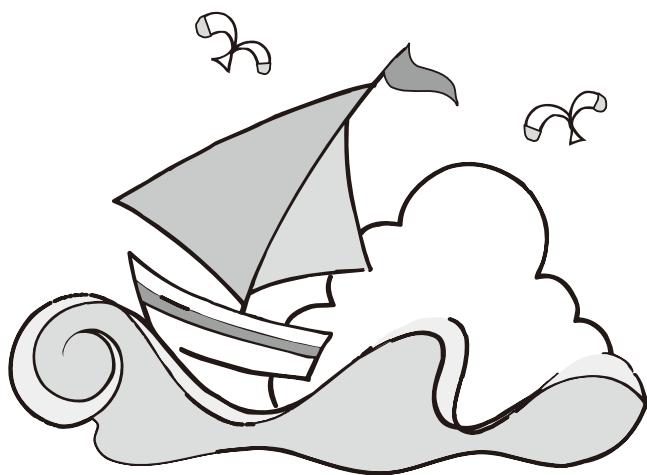
小児予防接種における受診票や接種記録の管理、請求事務等の負担軽減を図るため、タブレット端末を医療機関に貸し出すことでDX化推進を図る。また、保健センターで使用する手指消毒液やペーパータオルなどの感染対策用品を購入。

3. 原油価格・物価高騰緊急対策事業・・・1億4,365万3千円

原油価格・物価高騰の影響を受けている市民の負担軽減を図るため、市内全市民に対し1人につき5千円分の登録店舗で使用できる商品券を各世帯に郵送にて配付。

採決：異議なし（可決）

※各議案に対する各委員会での質疑応答内容につきましては、市議会ホームページの委員会議事録をご覧ください。（ただし議事録については時間を要するため後日掲載されます）



〔 令和4年6月定例会審議結果表 〕

議 案 番 号	件 名	議 決 年月日	可否
議 案 第 2 5 号	専決処分の承認を求めることについて (有田市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	4.6.30	承認
議 案 第 2 6 号	有田市国民健康保険税条例及び有田市介護保険条例の一部を改正する条例	〃	可決
議 案 第 2 7 号	有田市税条例等の一部を改正する条例	〃	可決
議 案 第 2 8 号	令和4年度有田市一般会計補正予算(第1号)	4.6.10	可決
議 案 第 2 9 号	令和4年度有田市一般会計補正予算(第2号)	4.6.30	可決
議 案 第 3 0 号	建設工事等委託に関する協定の締結について	〃	可決
議 案 第 3 1 号	動産の買入れについて	〃	可決
議 案 第 3 2 号	教育委員会の委員の任命について	〃	同意
議 案 第 3 3 号	初島財産区管理委員の選任について	〃	同意
報 第 1 号	令和3年度有田市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	4.6.10	報告
報 第 2 号	令和3年度有田市一般会計事故繰越し繰越計算書の報告について	〃	報告
決 議 案 第 2 号	有田市による、一議員に対する照会に断固抗議する決議案について	〃	否決
意見書案第3号	所得税法第56条の廃止を求める意見書の提出について	4.6.30	可決
—————	議員派遣の件について	〃	可決

※ は、賛否の分かれた議案です。

〔 令和4年6月定例会 賛否の分かれた議案 〕

○賛成 ×反対

議員名	中西登志明	上野山善久	成川満	小西敬民	上山寿示	池田敦城	岡田行弘	児嶋清秋	中谷桂三	堀川明	生駒三雄	宇野博治	福永広次	西口正助	浜口元司	結果
会派名 議案名	政有会	政有会	政有会	日本共産党	自由民主党 有田クラブ	政経クラブ	公明党	自由民主党 有田クラブ	市民クラブ	政有会	政経クラブ	市民クラブ	無所属	無所属	自由民主党 有田クラブ	
議案第25号	○	○	○	×	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	承認
議案第26号	○	○	○	×	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	可決
決議案第2号	×	×	○	×	×	除斥	×	×	議長	○	○	×	○	退席	×	否決
意見書案第3号	○	○	○	○	○	×	×	○	議長	×	×	○	×	×	○	可決

*議長は賛否に加わることはできません。ただし、賛否同数の場合は、議案の可決・否決を決めることができる「裁決権」が認められています。

*詳細については、各議員におたずね下さい。

*除斥…審議案件と利害関係がある議員がいるときに公正さを保つため、該当する議員を退席させること。

アプリで広報

まちを好きになるアプリ

『マチイロ』で

「ありだ市議会だより」を ご覧いただけます。



マチイロ



☆アプリは無料ですが、アプリのダウンロードや情報の受信には、通信料が発生する場合がありますのでご注意ください。

一般質問「市民の声を議会に!」



令和4年6月定例会 一般質問通告一覧表

【午前 10:00】

令和4年6月21日

順位	氏名	発言の要旨
1	小西敬民 【日本共産党】	1. エネオス機能停止について (1)検討会の進捗について 2. 新型コロナ対策としての取り組みについて (1)市内障害者就労事業所及び就労する障害者への支援内容、子育て世帯生活支援特別給付金事業について (2)市民負担軽減を図る市民全員に5,000円商品券の配布について
2	福永広次 【無所属】	1. 保育所の統廃合について (1)宮崎町保育所、古江見保育所について、どのように考えているのか。

一般質問の全文については、
有田市ホームページ市議会を
クリックしてご覧ください。



議場内での一言一句までご覧いただけます！

会議録は下記の場所でもご覧になれます。

閲覧場所

* 市立図書館

* 公民館

* 市役所4F 情報公開コーナー



エネオス機能停止について



小西 敬民
(日本共産党)

停止後使用しない設備に対して、危険物の除去、機器配管との縁切りを行い、使用できない状態で管理すると認識している。

質 エネオス和歌山工場の閉鎖について、5月有田市自治連合会、市長、議長、総務建設委員長がエネオス本社を訪問、存続を願う二万八百余人の署名を持って、経営陣に申し入れを行ったが、進捗があったのか。

答 来年10月までの操業に関し、モチベーションの維持が難しい状況を踏まえ、今後においてエネルギー分野に加え、他産業誘致を含め地域活性化に繋がる方策を議論し、早く次のビジョンを示せるよう努めてほしいものの要望をしています。

質 無害化工事とあるが、何か示されたのか。

答 今後無害化処理にかかる基本計画が示される。一般的には

質 今後の新型コロナ対策としての取り組みについて市内障害者就労事務所及び就労する障害者への支援内容について伺います。

答 市内にある就労継続支援事業所一事業所当たり30万円、支給決定している支援A型・B型利用者一人当たり4万円支給、ひとり親世帯・市民税非課税の世帯を対象に一人当たり5万円支給予定としています。

質 市民全員に5千円分商品券配布について伺います。

答 配布時期は9月初旬からを予定しています。利用店舗は有田市に本社があり、市内で営業している個人事業主さんを募集いたします。換金業務は有田市で行い、事業者への換金手続きは月2回を考えています。

保育所の統廃合について



福永 広次
(無所属)

質 保育所の統廃合について、これまで有田市の地域性や利便性に配慮して4施設とすることを提言してきた。

当局では「保育所再編基本計画」を策定し、年少人口の減少や保育所施設の更新、幼児期における集団性確保の重要性を踏まえた上で、市内全体では3、4施設に集約する必要があるとのことであったがその後の検討状況について伺いたい。

答 計画を基に東側エリアでは、保田保育所の建て替えの設計業務に取り掛かっています。

また、宮原保育所と糸我保育所を統合し、整備していく予定を進めていきたいと考えています。

一方、西側エリアでは、古江見、宮崎町、そこはまの公立保育所が3施設、私立幼稚園が2施設あり、施設過多の状態。今後の児童数の推移等協議を踏まえながら施設配置の方針を決定していく必要があると考えています。

質 河南の宮崎町から古江見にかけて大小の商業施設等もあり、そこで働く保護者の方々がいます。地域的なバランスを考えた場合、河北にはそとはま保育所、河南にも1施設は必要である。

古江見保育所が宮崎町保育所を改修又は改築により統合し、段階的に存続させる方法も考えられるが当局の考えを伺う。

答 地域性や効率性、長期的な就学前児童数の動向を注視し、段階的に統廃合を進めるなかで、西側エリアの施設の適正配置についてはしっかりと考えてまいります。

要望 保育所の統廃合は、地域性や効率性を配慮し、児童が健康やかに成長し学びに繋げる環境を整えることを強く要望する。

総務建設委員会 勉強会

去る5月27日、当局の出席を求め、「ENEOS和歌山製油所エリアの今後の在り方検討会の進捗状況」等について勉強会を開きました。

今回、当局から説明のあった「ENEOS株式会社和歌山製油所の機能停止に係る一連の経緯と状況」及び、ENEOS本社訪問時における市議会からの要望について、その概略を報告します。

「ENEOS株式会社和歌山製油所の機能停止に係る一連の経緯と状況」について

令和4年1月31日から2月2日、市長がエネルギー庁及び県

選出の国会議員を訪問し、経緯等を報告。

2月16日、市長がENEOSの本社を訪問し、今後の跡地利用等について意見交換。

2月25日、在り方に関する第1回検討会が開催、市長及びENEOSの総務部等幹部の出席により、概要説明及び意見交換。

4月4日、実務者による第1回定例会が開催、有田市からは職員も出席し、跡地活用に係る意見交換を行い、有田市としては雇用の不安解消と万全のオペレーションの継続、その後の展望を早く示すよう要望すると共に、全般的なスケジュール感を

早く示すよう要望。

5月11日、ENEOS本社を訪問して、連合自治会による署名の提出。

今後の予定、6月10日までに跡地活用に係るアイデアを提出し、第2回の定例会では出てきたアイデアを基に議論を進める。今後は分科会を設けて、そこで深く議論をしていくことを設定。

「ENEOS本社訪問時（5月11日）の状況」について

市議会として発言の機会を得たため、次のような要望を行った。

今後の予定がない中で、いきなりの撤退、廃止ということに対し、もう少し配慮が可能な

かったのか。何年後に新しい事業をするから、2年後に閉めるというような具体案がない中で、それはいかがなものか。

また、定期的な検討会の開催にとらわれることなく、決まったことがあった場合は、直ぐに有田市へ報告するように要望した。ENEOS本社からは、そういった事にとらわれることなく、今後があるごとに、決まった事については即座に対応すると共に、報告するとの回答を得た。



所得税法第56条の廃止を求める意見書

中小業者および農業者（以下、自営業者）は地域経済の担い手として日本経済の発展に貢献してきました。

その自営業者を支えている家族従業者の働き分（自家労賃）は、税法上、所得税法第56条「配偶者とその親族が事業に従事した時、対価の支払いは必要経費に算入しない」により、必要経費と認められていません。

家族従業者の多くは女性であり、その働き分が給料として認められないことは、女性に対する差別であり、日本の女性全体の地位向上を妨げています。

2016年国連女性差別撤廃委員会は、「所得税法第56条が家族従業女性の経済的自立を妨げている」と指摘し、所得税法の見直しを日本政府に勧告しています。

あらゆる階層の女性の労働が正しく評価され、賃金が保障されるのは働く女性の権利です。女性労働者は、職場での男女平等を求め権利を獲得してきました。業者婦人も家族従業者として必死にがんばっています。

業者婦人の働き分を正當に認められるためにも有田市議会は、国会及び政府に対し、所得税法第56条を廃止することを求めるものです。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

令和4年6月30日

和歌山県有田市議会
議長 中谷 桂三

提出先

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
財務大臣
法務大臣

議会広報編集委員会

委員長：池田敦城 副委員長：児嶋清秋

委員：宇野博治・岡田行弘・小西敬民・上野山善久

発行／有田市議会

編集／議会広報編集委員会

〒649-0392 和歌山県有田市箕島50

TEL 0737-83-2443

FAX 0737-83-5524

〈ご意見、ご質問については下記メールアドレス宛〉

E-mail gikai@city.arida.lg.jp



皆様の議会傍聴を
是非お待ちしております！
次回は9月に開会予定です。

詳しくは、議会事務局へお問い合わせ
ください。（☎ 83-2443）